

千代田区基本構想懇談会 第1回部会（教育と文化部会） 議事要旨

【開催概要】

- 1 開催日
令和4年7月28日（木）18時～20時30分
- 2 会場
千代田区役所4階 会議室B・401 会議室
- 3 出席状況
学識経験者1名（欠席者無し）
区民 6名（欠席者無し）
- 4 千代田区
樋口区長、古田政策経営部長、大谷子ども総務課長
事務局： 夏目企画課長、沖田企画担当係長、岩森主任、落合主事、小野寺主事

【次第】

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 本日流れ
- 4 ディスカッション
テーマ1：千代田区の良いところ・好きなところについて
テーマ2：（仮称）第4次基本構想（たたき台）の「めざすべき将来像」について
テーマ3：現行計画における施策の振り返りについて
テーマ4：（仮称）第4次基本構想（たたき台）の「分野別の将来像」について
- 5 今後の予定
- 6 閉会

【配布資料】

- ・資料1：千代田区基本構想懇談会 第1回部会資料
- ・資料2：施策シート
- ・資料3：（仮称）第4次基本構想（たたき台）
- ・参考資料：基本構想に関する主な意見等

【議事要旨】

1 開会

2 挨拶

3 本日流れ

4 ディスカッション

《テーマ1：千代田区の良いところ・好きなところについて》

◎事務局

- ・千代田区の良いところ、好きなところについて、区民の皆さまが日頃感じることや、印象に残っていることについてご発言いただきたい。

■ 子育て・教育

○区民

- ・待機児童が少ない。

○区民

- ・教育に熱心で、公立小・中学校の教育レベルが高い。

○区民

- ・教育機関や大きな大学病院が多数ある。

○区民

- ・人口増加に伴う、公立学校のキャパシティ不足している。

○区民

- ・教育の中で男女共生社会をどのように活かして、将来の人間像をどのように作っていくか。

■ 文化

○区民

- ・洗練された美しいまち並みと昔ながらの雰囲気のまち並みの両方がある。

○区民

- ・日本武道館などの全国トップの施設がある。

○区民

- ・国や東京都の文化施設も含めて区内にある文化施設に千代田区がどの程度関与できるのかが分かりにくい。

○学識経験者

- ・様々な施設があるが、国や東京都のものなのか、それとも区の所有なのか分かりにくい。

○区民

- ・他区に比べて近代美術館など魅力の下がっている施設がある。

■ その他

○区民

- ・行政サービスが手厚い。

○区民

- ・都心へのアクセスが良い。

○区民

- ・まちがすっきりしていて綺麗である。

○区民

- ・教育や文化というより経済のまちの印象がある。

《テーマ2：（仮称）第4次基本構想（たたき台）の「めざすべき将来像」について》

◎事務局

- ・「次期基本構想」に掲げる「めざすべき将来像」について、ご発言いただきたい。

■ 伝統・文化・価値観

○区民

- ・人によって「守るべき伝統」で思い浮かぶものが異なるので、認識をすり合わせて具体化することで、その先の将来の姿もよりイメージしやすくなると思う。

○区民

- ・町会で担ぐ神輿、神田まつりなどの祭りが思い浮かぶ。

○区民

- ・文人通りは文人の旧居跡を紹介する看板が整備されている。

○区民

- ・出版、印刷や古書の文化が強みである。それらを行政としてどのように支えていくかが大事である。

○区民

- ・民間事業者にも史跡等を残していくよう行政の立場から指導してほしい。

■ 千代田区の魅力

○区民

- ・千代田区の方は、再開発よりもまち並みを変えずに残していきたい人が多いと想像していた。

○区民

- ・千代田区にある大名屋敷、邸宅跡等の名所を広めると良い。

■ 人・調和

○区民

- ・京都を見習って歴史と現代感の融合をめざす。

○区民

- ・外観で分かりやすい伝統を維持しつつ、最先端技術を取り入れ、地域のつながりを深めていくと良い。

○区民

- ・地域のつながりや人間味があることを守りながら、発展していったほしい。

○区民

- ・地域のおじさんおばさんたちが一生懸命お世話をしてくれると盛り上がってくる。

○区民

- ・再開発をきっかけに元々の地権者が引っ越すことになれば、地域のつながりが弱くなるのが懸念される。

■ その他

○区民

- ・具体的なイメージが湧かない。

○区民

- ・白百合学園、暁星、九段中等教育学校等が集まるエリアは独特な雰囲気面白いと感じている。

《テーマ3：現行計画における施策の振り返りについて》

※施策シート 資料2

※施策 児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます

◎事務局

- ・施策シートは、各部会に関わる現基本計画の施策として、区民等が「重要度が高い」と回答した施策を取り上げている。施策シートに記載したデータ等参考にしながら、この施策の良い点・課題点等について、ご意見をいただきたい。

■ 「子どもの遊び場」事業について（プレーリーダーについて）

○区民

- ・すでにプレーリーダーを配置して事業を行っているのか。また、どのくらいの時間行っているのか。

◎事務局

- ・区内の公園や区の施設で、時間・場所を限定してボール遊び等が自由にできるよう「子どもの遊び場事業」を行っている。その事業の中で、時間を区切って、遊具の貸し出しや遊びの手伝い、ボール遊びができるように、「プレーリーダー」を配置する取組みを行っている。「プレーリーダー」を配置する取組みについては、通常、一般の公園ではボール遊びができないが、プレーリーダーがいる間はやわらかいボールで遊ぶことができる。場所によって異なるが、通年、週1回2時間程度、1校区に1か所ほど行っている。

○区民

- ・もっとプレーリーダーの人数や時間を増やしてもいいのではないか。土日両方行ってほしい。

○学識経験者

- ・今はものを投げる力が弱い子どもが多いため、どんどん取り入れていいのではないか。

■ 「子どもの遊び場」事業について（クラブ活動について）

○区民

- ・安い会費で剣道、サッカー、囲碁などのクラブ活動に参加できるが、クラブの先生方へのサポートが不十分だと感じている。
- ・グラウンドを借りる際の千代田区との調整が大変であったり、半分ボランティアになってしまったりしているのがかわいそうだと思う。

○区民

- ・クラブ活動の先生方への謝礼を検討してほしい。

◎事務局

- ・自主グループ活動への支援に関する意見として頂戴する。

○区民

- ・クラブ活動や習い事等の生涯学習に港区の施設を利用している人が多い。

■ 施策について

◎事務局

- ・資料2の一番下「子どもの遊び場の1か所1回あたり利用人数」は、子どもの遊び場の利用者が増えれば、より子どもがのびのびと成長できるのではないかという趣旨で、指標を掲げている。

◎事務局

- ・放課後子ども教室を運営している。学童クラブに所属していない子どもも、学校施設を活用して放課後を安全で健やかにすごせるよう「放課後子ども教室」で、学び・遊び・スポーツなどを行っている。

■ 子どもの安全確保の取組みについて（東郷公園の安全性について）

○区民

- ・東郷公園の安全性を高める必要があると考える。

○区民

- ・公園で小さい子どもがスマホやゲーム機で遊んでいると年長の子どもが奪ってしまうというような、子供同士のトラブルの話を聞く。

◎事務局

- ・トラブルがあった場合には、安全生活課や警察、学校、地域などと連携し、パトロールなどを行っている。その場でご注意いただいたり、情報をお寄せいただきたい。子どもの安心・安全確保のためには、地域での見守りも大切にしていきたい。

■ 子どもの安全確保の取組みについて（登下校のパトロールについて）

○区民

- ・小学生の登下校中のパトロールが良い。住宅街など比較的安全なところもパトロールしてほしい。

○区民

- ・以前脅迫状が届いた際に、すぐに通報しパトロールを強化するなど、危険な情報が届いた場合には速やかに対応している。子ども 110 番の家（子どもが身の危険を感じたときに飛び込んで助けを求められる住宅や店舗、事務所など）という取組みを PTA 主導で行い、側面支援を行政が行っている。

◎事務局

- ・「ちよだまちかど見守り隊」と称し、小学校・児童館の登下校時に、保護者・教職員・地域の方々と一緒に、子どもたちの見守り活動やパトロール活動を実施している。

■ その他

○区民

- ・東北大震災の際に、子どもの迎えに行けず、子どもたちは自分で帰宅した。災害が起きた際の体制や、どのように子どもたちを守っていくのかをマニュアル化し、周知していくべきではないかと考える。

○学識経験者

- ・交通安全、防災、生活安全など、幅広く考えていくことが大事である。

《テーマ4：（仮称）第4次基本構想（たたき台）の「分野別の将来像」について》

◎事務局

- ・テーマ3での議論を踏まえながら、「次期基本構想」に掲げる「分野別の将来像」についてご意見をいただきたい。

～自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち～

■社会包摂・多様性

○区民

- ・「誰一人取り残されることなく」の部分は重要である。

○区民

- ・子どもや高齢者は行政サービスのニーズが高く行政の目も行き届きやすいと思うが、千代田区は単身世帯が最も多く、単身者のニーズもあると思う。単身者が地域の活動に関わることで、結果的に子どもや高齢者に良い影響を及ぼすことができる。

■ 子育て・教育

○区民

- ・千代田区は企業が多いので、企業、国、教育の場が連携することで、子どものうちに社会で必要なことを学ぶことができるという千代田区ならではの取組みができると思う。

○区民

- ・海外の小・中学校のつながりなど、国際的なつながりを築く機会を与えることが大切だと思う。

～集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち～

■ コミュニティ

○区民

- ・子どもがいることでパパ友やママ友とのつながりがあるが、交流するきっかけがない単身者や子どもがいない夫婦とは付き合いがほとんどない。

○区民

- ・区がフォーマルな交流の場を提供するのではなく、自然体で、興味関心を通じてつながるコミュニケーションの場を増やしていけると良い。